



「光が丘集会所」階段昇降機

ゆり北

第245号 (22期 第10号)

発行・光が丘パークタウン
ゆりの木北自治会

東京都板橋区赤塚新町

3-32-11-511

TEL03 (3977) 0228番

発行責任者 塩 原 継 雄

安心して住み続けられる公団住宅を求めて 署名とカンパをありがとうございました

ゆり北団地戸数の約半分を占める三四一戸は、都市再生機構（旧住宅・都市整備公団）の賃貸住宅です。賃貸住宅に住む自治会役員で構成する自治会住宅対策部では、全国の賃貸住宅自治会と共に一月一三〇二六日まで、次の要望書と請願書への署名としてカンパの活動を行いました。

（一）「安心して住み続けられる公団住宅を求める要望書」都市再生機構理事長宛及び国土交通大臣宛

（二）「借地借家法の改悪に反対する請願書」衆議院議長宛及び参議院議長宛

これらの書類は各戸に配布して、各棟掲示板の袋で回収しました。その状況は次の通りです。

（一）都市再生機構理事長宛

七六世帯 二〇一人

（二）国土交通大臣宛

七八世帯 二〇三人

（三）衆議院議長宛

八九世帯 二二六人

（四）参議院議長宛

八九世帯 二二六人

（五）カンパ金額

六一世帯 四二、五〇〇円

残念なことに、今年度の署名は昨年と比較して約三〇パーセント、カンパが約半分という状況です。従って、来年度は署名とカンパの回収方法を再検討しなくてはなりません。

この要望書と請願書を持って、二月二日に日本教育会館（千代田区）において開催された「安心して住み続けられる公団住宅を！借地借家法の改悪反対！二〇〇四年全国公団住宅居住者総決起集会」に参加しました。集会には、全国から一五五自治会九一人（東京二三区自治会協議会では二七自治会一〇九人）が参加して、大いに盛り上がりました。

全国公団住宅自治会協議会を代表して楓代表幹事は、「独立行政法人になって儲かるか儲からないかが判断基準とされ、費用対効果などという言葉が言われ始めている」と、機構の変容ぶりを披露しました。続いて多和田代表幹事は、「今までの公団とは大きく異なり、収入を増やして利益を着実に上げる必要があると機構の方針に書いている」などと、状況を報告しました。

地方自治協の報告では、二三区自治協で金町駅前団地の野口陽一さんが、寅さんの物真似で公団住宅の家賃が高いこと、三年毎に値上げがあることなどを訴えて、会場を沸かせました。

また、自民党、民主党、公明党、共産党、社民党の国会議員が挨拶しました。

全国から届いた署名数は次の通りです。

（一）都市再生機構理事長宛

二一九自治会 一一〇、一六三世帯

二六、八八二人

（二）国土交通大臣宛

二一九自治会 一一九、一四三世帯

二六〇、七二二人

その後、国土交通省には自治協代表二〇名が集会決議と署名を持って訪問しました。対応した三輪民間事業支援調整室長は、「皆さんの要望を直接聞き勉強になった。機構の住宅が良くなるよう努力していきたい。」と述べました。また、機構本社には代表六〇名が訪問しました。対応した間宮住宅経営部長は、「署名・各自治協の要望を真摯に受け止め、対応します。中期目標が出され、国民共有の財産である住宅を、居住の安定をはかり、適切に維持管理するために着実に取り組んでいきます。」と

述べ、細谷第二業務部長（建替担当）は、「地方公共団体と協力・連携しながらすすめます。」と、それぞれ署名を受けて述べました。

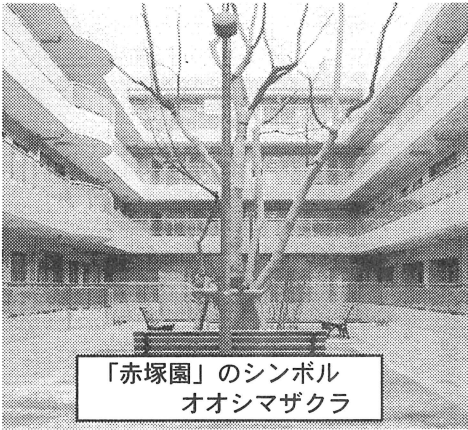
三番地に「赤塚園」オープン

三三番地の東南角に介護老人保健施設「赤塚園」が完成し、二月一日から業務を開始しました。開園に先立ち二月二七日（木）竣工披露式が行われ、石塚輝雄板橋区長をはじめ地元選出の都・区議会議員、民生・児童委員ほか地元関係者等六〇余名が出席しました。

石塚区長、田中晃三都議会議員、秦源彦区議会議員長の祝辞に続いてゆりの木北自治会の塩原会長が地域を代表して「当初計画になかったショートステイとデイケア事業を要望どおり実施出来て良かった。環境保全等についても充分話し合っただけで、立派な施設が出来たのだから、中身を充実させて、利用者や地域の人達に喜ばれる運営をお願いします」と挨拶しました。

介護老人保健施設は病院と家庭の間に位置し、病状が安定した高齢者が機能回復訓練等によって自宅で自立して生活できるようになることを目指します。入所期間は三か月までとなっています。

「赤塚園」では入所サービスのほかに、短期入所療養介護（ショートステイ）、通所リハビリテーション（デイケア）のサービスも提供します。また、居宅介護支援事業所も併設しています。要支援・要介護の認定を受けて在宅介護サービスを希望する場合、あるいはこれから要介護認定を申請したい場合など、相談することが出来ます。



「赤塚園」のシンボル
オオシマザクラ

「赤塚園」は南側のゆりの木通りに向かって開いた「コ」の字形に建ち、「コ」の中央にオオシマザクラが植えられています。この桜はもともと三三番地にあったもので、私たち地域住民の要望により「赤塚園」のシンボルとして敷地内に植え戻されました。

「赤塚園」とは「最低年二回の懇談会を持ち、住民意見を反映させた、利用者と住民に開かれた施設をめざす」との確約書を交わしています。オオシマザクラとともに「赤塚園」もしっかりこの地に根付いて、地域の高齢者福祉の柱となるよう期待したいと思います。

三三番地問題住民連絡協議会

放火事件発生

二月二一日（金）祝午前一時頃、ゆり東団地粗大ごみ置き場前の布団が放火され、続いて一四日（月）夜、ゆり北団地一〇一棟と二〇二棟の間にある粗大ごみ置き場の看板が放火されました。犯人はまだ捕まっていません。

冬は乾燥しています。家の前の廊下・階段には、燃える物を置かないように気をつけましょう。また、団地内で不審者を見かけた時は、遠慮なく一〇番通報しましょう。警察の情報では、犯罪者は顔を覚えられたくないのか、住人から声を掛けられると、殆どがその場を去っていくとのこと。元気な方は積極的に不審者に挨拶をしましょう。

自治会からのお知らせ

お花見

- 一、日時 四月三日（日）午前十一時から
- 二、参加費 無料（差入大歓迎）
- 三、場所 光が丘公園アスレチック広場付近

紅白幕で囲まれ、自治会の緑色の小旗が目印です。詳しくはポスターをご覧ください。雨天の場合は、赤塚新町光が丘集会所二階で開催します。

第三期

ゆりの木北自治会総会

- 一、日時 四月二四日（日）
午前一〇～一二時（予定）
 - 二、会場 赤塚新町小学校体育館
- 皆様方のご意見、ご質問、ご要望をお寄せ下さい。
- ゆり北住民防災組織の事業も議題となります。

総会終了後に、懇親会（参加費無料）を開催しますので、こちらにもご参加願います。

自治会費の集金に伺います

三月は自治会費第三期（二月～三月分）一、二〇〇円の集金月です。自治会役員と世話人が集金にまわります。

要望した賃貸住宅修繕内容と都市再生機構の回答

賃貸住宅に住む自治会役員で構成

する住宅対策部では、昨年六月七日に住宅修繕内容の調査を行い、直ぐに修繕要望書を提出する予定でした。ところが、大家である住宅・都市整備公団が昨年七月一日に都市再生機構に変わり、さらに当団地を管理する東京北住宅管理センターが機構から住宅管理協会に全面移管となりましたので、要望書の提出が遅れ、打合せも一月二十九日(月)にずれ込みました。打合せの冒頭、住宅管理センター清野所長は、機構から協会に移管となりましたが、業務は従来通りで居住者に迷惑を掛けないように行い、責任は機構が負いますと挨拶がありました。自治会からは、塩原会長、本部長、梨本幹事、岡原幹事の四名が出席しました。

機構からの回答の概要は、次の通りです。

一、施設・設備

(一) 数年来の要望である電気容量四〇アンペア化は、三月に工事発注となります。

(二) 共用部分での塗膜の剥がれ(一件)や錆の部分(四件)は塗装し、汚れ(四件)は清掃を行い、階段ドア(一件)、照明(一件)、ガラス(一件)、道のタイル(二件)の破損は修理します。なお、一部は修理済みです。今後、破損箇所があった場合はむつみ台管理事務所に連絡して下さい。

(三) 一号棟一階廊下の入口階段に手摺をつけます。また、廊下で手摺のネジキャップが外れている箇所は取り付けます。

(四) 一号棟階段室の防火扉が楔で閉まらないようになっていますが、防火上問題がありますので閉じるよ

うにします。

(五) 一、二号棟入口右側で地盤沈下により水溜まりが出来やすくなっている場所には、対策をとります。

(六) 一、二号棟八階階段に煙草の吸い殻が散らかっていた件については、清掃を行い、不審者を見かけた場合は一〇番通報等で対応します。

(七) 一、二号棟ピロティにサッカーネットのような物が放置してあった件については、撤去しました。野球やテニスの壁打ちなどに使っていたようです。

(八) 一、二号棟診療所入口横の壁にある直径約一〇センチメートルの穴は、補修します。

(九) 網戸やピッキング対策の二重錠の取付は機構では実施しませんが、個人でつけた場合には退去時に現状復帰する必要はありません。

二、自転車・バイク

(一) 一、二号棟九階と一、三号棟八階の放置自転車、一、号棟駐輪場の放置バイクは、持ち主の調査をしてから処分します。

(二) 駐輪場の広さ確保は、現在の自転車台数を調査してから対策を練ります。

三、カラス、鳩、犬、猫

(一) 鳩対策はダンボールと紐による簡単な対策の場合もありますが、カラス対策も含めて根本的な対策を検討します。汚れについては、清掃します。また管理組合との協調も必要となります。

(二) ペット飼育に対する指導を徹底し、入居の際の確認もしっかりとやって欲しいという要望に対しては、正確な報告を受けてから対応し

ます。状況によっては毅然と対応しますが、裁判をおすには相当な迷惑状況が必要と考えています。

(三) 団地外から来る犬の散歩については標識を立てるなどして意識を高めます。

四、エレベータ

一、二号棟は廊下クランク部分、一、四号棟は廊下南端に設置出来るのではという自治会提案に対して、埋設配管の有無や入口の方向などを検討する必要があります。設置可能となれば、東京支社に報告して判断を仰ぎます。

五、商店街

(一) 商店街広場は、雨の日に水が溜まりやすいタイルになってしまっています。大変滑りやすく、危険でもありますので、透水性の煉瓦ブロックまたはインターロックキングブロック等に替えて欲しいという要望につきましましては、施設街区の関係や商店街対策として東京支社に相談をあげます。

(二) 広場の植え込みを再度整備して欲しいという要望につきましましては、灌木の根着きが悪いので潰すことを含めて検討しています。そこで別の観点から、ゆりの木会(老人クラブ)との協力で花壇として使いたいのですが、種や資材等の費用を都市機構で負担して欲しいという要望に対しては、対応します。

(三) よしやへの客が一、三号棟の入口に自転車停めて危険な状態にあることに對して、よしやと対策を練ります。

(四) 空店舗の今後の見通しは、商店街から異業種入店の要望が出ていますとの報告はありましたが、具体的な話はありませんでした。自治会としては、切実な問題として金融機関の必要性を訴え、新規店舗に対す

る営業実績や退去時の内装全撤去等の条件が厳し過ぎるのではと意見を述べました。

六、一、二号棟の管理事務所用空き部屋二一年間未使用になっていきますので、自治会事務所として無償または安価で貸していただきたいとの長年の要望に対しては、回答がありませんでした。

全般的な話題として、団地の現況についてクリーンメイト(清掃担当)からの情報をくみ上げます。

赤塚交響吹奏楽団定期演奏会

二月六日(日)の午後、誘われて大山の文化会館大ホールで行われた赤塚交響吹奏楽団の第四回定期演奏会に行ってみました。メンバーの一部が、昨秋のゆり北文化展でもよい演奏を聞かせてくれたので、楽しみでした。

プログラムは三部構成で、私は二部のピアノ・コンチェルトがとてもよいと思いました。アンコールで披露した奇抜な演出のマツケンサンバが会場を沸かせました。スタンダードなマーチをもっと聞きたいと言っている人もいました。

赤塚交響吹奏楽団は四年前に結成され、十五歳から四十代(前半?)のメンバーというユニークな楽団です。団地で見かけたことのある顔も並んでいて、何だかとても嬉しい気分になりました。

今年のゆり北文化展にもまたやって来て、素敵な音色を聞かせて欲しいと思っています。次回の演奏会には、是非友人を誘って聞きに行こうと思いました。

五号棟 Y

「ふっの足跡」

私は今成人を迎えるにあたり、このゆりの木団地で過ごした二十年間を振り返ってみました。何度も怒られながらボールを追いかけたミニミニドームや空中広場、日が暮れるまで「ろう蹴り」をしたろうそく広場、虫取り網片手に夏の暑い中走り回った赤ちゃん公園や馬の公園、皆で鬼ごっこをしたプリン公園や赤い公園も忘れられません。小学校から帰るとランドセルを置いて走って通った児童館もあります。本日に毎日のように通っていました。この団地の中で秘密基地作りだっけていました。あの頃の眩しい思い出たちは全てここにありま

す。今私は都内の大学に通い忙しい毎日を送っていますが、時々今でも懐かしくなります。夜家までの帰り道にちよつと団地の中を帰って帰ったり、朝登校中の子供たちの元気な声を聞くと毎日が楽しくて近所を走り回っていた懐かしいあの頃を思い出します。



あの頃の私たち

そして忘れてはいけなことが自分分はたくさんの人に支えられてきたことです。近所には私をずっと応援し続けてくれる暖かい人たちが大勢います。その人たちにはいつも勇氣



成人式でのひとコマ

づけられています。またこの団地の住民の方々にも色々とお迷惑をおかけしました。いつもボールを蹴りながら歩いては近隣の人に注意されていました。マンションのエレベーターで騒いで怒られたりもしました。それでも叱りながらも暖かい目で見守ってくれました。そんな近所の人たちやいつも団地の清掃に精を出してくださる方々、そしてもちろん自治会の方々に感謝の気持ちを感

じずにはいられません。この町でこの町とともに私は育ちました。これから私は社会に出て、いつかこの町を離れて行きますが、ここで過ごした少年時代は私の大切な糧となるでしょう。夏が来ると毎年、にぎやかで活気と喧騒に包まれていたあの夏祭りの夜を思い出すことでしょう。

泉 侑宏

編集後記

今回、成人式の話が「ゆり北」に掲載されました。私も三〇年前に、出席した記憶があります。

来賓の祝辞よりも小学校時代からの悪童たちで、来ていた女子の品評会をしていた記憶があります。あの頃のあの人達も今は自分と同じ五〇歳、あーあ、人生って……

中年編集長